

記者発表 配布日時	平成23年3月12日 21時30分
--------------	----------------------

お知らせ	平成23年3月12日（土）18時00分現在情報
------	-------------------------

件 名	「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」、「長野県北部の地震」の対応状況(関東地方整備局管内)
-----	---

1. 関東地方整備局は「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」、「長野県北部の地震」に伴い、震災対策本部を設置しています。

・被害等に関する情報は別紙のとおりです

※前回の発表から追加または変更した部分に、下線を引いています。

※関東地方整備局ホームページにおいて、詳しい防災情報を発信しています。

(<http://www.ktr.mlit.go.jp>)

発表記者クラブ	
竹芝記者クラブ	横浜海事記者クラブ
神奈川建設記者会	埼玉県政記者クラブ
都庁記者クラブ	神奈川県政記者クラブ
山梨県政記者クラブ	
千葉県政記者クラブ	栃木県政記者クラブ
刀水クラブ	茨城県政記者クラブ
長野県庁会見場	長野市政記者クラブ
長野市政記者会	

問い合わせ先	
国土交通省	関東地方整備局
(電話048-600-3151)	
総合窓口：企画部	防災対策官 谷口(048-600-1421)
河川関係：河川部	河川管理課長 堤(048-600-1419)
道路関係：道路部	道路管理課長 柏樹(048-600-1423)
港湾関係：企画部	企画課長補佐 大野(048-600-1421)
公園関係：建政部	都市整備課長補佐 高田(048-600-1907)
被災建築物応急危険度判定	
：建政部 建築安全課長 岡野(048-600-1350)	

平成 23 年(2011 年)東北地方太平洋沖地震及び長野県北部の地震における 関東地方整備局管内の被害状況等

(平成 23 年 3 月 12 日 18:00 現在)

■関東地方整備局の体制状況

関東地方整備局 災害対策本部

3 月 11 日 14 時 46 分 非常体制

1. 平成 23 年(2011 年)東北地方太平洋沖地震

■地震の状況

➤ 発生状況等

発 生 日：平成 23 年 3 月 12 日 14 時 46 分頃

震 源 地：三陸沖(牡鹿半島の東南東、約 130km 付近)

震源の深さ：約 24km (暫定値)

地震の規模：マグニチュード 8.8(暫定値)

【震度 6 強】茨城県：日立市、筑西市、鉾田市

栃木県：大田原市、宇都宮市、真岡市、高根沢町

津波警報 (3 月 12 日 13 時 50 分現在)

【津波】茨城県

■河川の状況

【直轄】

➤ 主な状況

・江戸川

堤防陥没 200m (右岸 57.8km：幸手市) [復旧工法 3/12 8:30 盛換工法で復旧着手
工事は 27 日間で完了予定]

川表法滑り 230m (左岸 58.0km：野田市関宿) [復旧工法 3/12 12:00 盛換工法で
復旧着手 工事は 18 日間で完了予定]

・荒川下流

河川敷道路液状化 (左岸 25.0km、左岸 22.0km：北区岩淵)

・小貝川

堤防天端陥没および隆起 (右岸 31.8km)

堤防崩れ 100m (右岸 39～40km) [復旧工法 3/12 PM 盛換工法で復旧着手 工事は
5 日間で完了予定]

堤防崩れ 200m (右岸 1.8～2.0km) [復旧工法 3/12 PM 盛換工法復旧着手 工事は
7 日間で完了予定]

・利根川上流

高水護岸法崩れ 15m (右岸 157km) [復旧工法 3/12 14:00 袋型根固で復旧着手 工
事は 3 日間で完了予定]

管理橋被災：男沼樋管、北向樋管

・利根川下流

堤防陥没 (左岸 74.0km、右岸 26～27km)

堤防陥没 300m (左岸 18.5km) [復旧工法 盛土などで復旧予定 工事は 8 日間で完

了予定]

- ・霞ヶ浦（西浦）
側帯に亀裂段差 10cm（左岸 28km）
- ・常陸川
船溜護岸崩壊
- ・那珂川
堤防亀裂（左岸 3.5～4.5km）
- ・久慈川
坂路横断方向亀裂（左岸 26.5km）

➤ 河川関係被災状況

- ・堤防、坂路等の陥没：102箇所
- ・液状化：23箇所
- ・法面のすべり、崩壊：24箇所
- ・堤防クラック、亀裂：181箇所
- ・管理橋等の被災：6箇所

➤ パトロール（点検）

- ・現在実施中

➤ ダム

- ・品木ダム上流の大沢川左岸斜面の一部崩落

➤ 砂防

- ・斜面崩壊：2箇所（県管理）

■道路の状況

【直轄】

➤ 通行止め状況（※18時 00分現在）

- ・国道 6 号 茨城県日立市以北（沿岸部 40km） 津波警報
日立 B P 旭高架橋等 3 箇所で段差等
- ・国道 50 号 茨城県筑西市付近で段差等（4 箇所、1km）
- ・国道 51 号 茨城県大洗町成田でクラック
- ・国道 357 号 浦安 IC ランプ部 段差

➤ パトロール（点検）（※13時 00分現在）

- ・東北地方太平洋沖地震対応完了
- ・長野県北部地震対応完了

【地方道】（※18時 00分現在）

➤ 県道等の通行止め

- ・東京都 0 箇所
- ・茨城県 76 箇所
- ・栃木県 13 箇所
- ・千葉県 20 箇所
- ・埼玉県 2 箇所
- ・群馬県 1 箇所
- ・神奈川県 0 箇所
- ・長野県 4 箇所

■港湾施設の状況

【直轄】

➤ 主な被害状況

- ・常陸那珂港にて DCL が流出、南ふ頭 C 岸壁で交通船と衝突して停止。詳細は不明。
ヤード整備工事の破碎機が浸水被害
 - ・東京港中央防波堤内側岸壁（－9m）背後で液状化。既設護岸の変状は無し。
 - ・鹿島港でケーソンヤードから、製作中のケーソン 3 函及び浮標灯が流出。うち 1 函は所在不明。
 - ・鹿島港でクレーン付き台船（200t）及び 1000ps 曳航船が居切導水路護岸に乗り上げ。
 - ・鹿島港で潜水土船が居切島付近に沈没。
 - ・鹿島港でドックゲートが流出。（回収方法は検討中）
 - ・鹿島港、日立港で港湾施設背後に冠水有り。詳細は不明。
 - ・川崎港海底トンネル路面に亀裂有り。通行止め解除。
 - ・横浜港で大棧橋埠頭へのアクセス道路で 70cm 弱の段差が発生し、車両通行不可。
岸壁は使用可能。
 - ・横浜港（1 施設）、川崎港（2 施設）で岸壁にクラック発生。
 - ・大黒地区 T 9 バース クレーンが動かないため使用不可。クレーンレール基礎が 10～20 cm 沈下。
 - ・大黒地区 C 3 バース クレーンの利用制限有り。使用は可能。クレーンレール基礎数 cm 沈下。エプロンにクラックあり。
 - ・山ノ内地区（－7.5m）岸壁 エプロン舗装亀裂・護岸はらみだし。
 - ・千葉港 五井地区 五井防波堤 2 ヲ所 100m にわたり最大 50 cm 沈下。法線のずれもある。
- #### ➤ パトロール（点検）
- ・津波警報発令中につき被災状況の詳細は未確認

■空港施設の状況

【直轄】

➤ 主な状況

- ・羽田空港の D 滑走路で取り付け誘導路（2 本中の 1 本）で舗装面にクラック及び段差が発生。段差のある誘導路は閉鎖中。ただし飛行場の利用に支障はない。
- ・A 平行誘導路にてクラックが発生しているが、飛行場の利用に支障はない。

■営繕施設の状況

➤ パトロール（点検）

- ・工事中の現場点検完了
- ・営繕事務所 所管官署点検中

■国営公園施設の状況

➤ 主な状況

- ・常陸海浜公園の園内施設一部具破損、執務室一部で天井破損、電気・上下水道・N T T ・マイクロ・電子メール・携帯電話不通

■庁舎被害状況

➤ 主な状況

- ・ 本局及び 25 事務所に被災あり。
(うち 1 出張所 (霞ヶ浦河川事務所波崎出張所) 使用不可)

■関係業団体との連携による被災状況の把握

➤ 被災状況の把握

- ・ 関係業団体との災害時支援協定に基づき、下記 3 団体に茨城県内の被災状況調査を要請。

(1) 要請団体

- (社) 建設コンサルタント協会 (北部)
- (社) 全国地質調査業協会連合会 (東部)
- (社) 全国測量設計業協会連合会 (西部)

(2) 調査開始時期：平成 23 年 3 月 12 日

➤ 復旧に向けた建設業団体の体制確認

- ・ 建設業協会の体制確認を実施中。

【確認済み】

- (社) 日本土木工業協会
- (社) 栃木県建設業協会
- (社) 群馬県建設業協会
- (社) 茨城県建設業協会

■TEC-FORCEの派遣等

➤ ヘリコプターによる調査

- ・ 朝から調査を再開

➤ 情報連絡員 (リエゾン) の派遣

- ・ 東京都庁 (2 名)、茨城県庁 (2 名)、千葉県庁 (1 名)、栃木県庁 (1 名)、群馬県庁 (2 名)、長野県庁 (1 名) を派遣

➤ 災害対策用機械の派遣

- ・ 橋梁点検車を茨城県へ派遣

➤ TEC-FORCE 派遣

- ・ 茨城県から要請があり、4 班で計 21 名を 3 月 12 日午前 8 時に茨城県庁へ派遣
 - ・ 渡良瀬河川事務所 4 名、河川部 1 名
 - ・ 北首都国道事務所 4 名、道路部 2 名
 - ・ 関東技術事務所 4 名
 - ・ 港湾空港部 4 名
 - ・ 企画部 2 名

さらに 1 班 4 名を午前 9:50 に茨城県庁へ追加派遣

- ・ 総務部 2 名、企画部 2 名

➤ 防災エキスパート

- ・ 関東地方防災エキスパートを TEC-FORCE の活動支援として茨城県に 4 名、江戸川河川事務所他 3 事務所の被災箇所調査に 10 名派遣。

■被災建築物応急危険度判定に関する支援

- 茨城県に応急危険度判定士派遣の支援を行うため、応急危険度判定支援調整現地本部の設置を準備。

2. 長野県北部の地震

■地震の状況

- 発生状況等
 - 発 生 日：平成 23 年 3 月 12 日 3 時 59 分
 - 震 源 地：長野県北部
 - 震源の深さ：約 8km（暫定値）
 - 地震の規模：マグニチュード 6.7(暫定値)
 - 【震度 6 強】 長野県北部
 - 【震度 6 弱】 新潟県中越

■対応状況

- 地震概要：3 月 12 日 03 時 59 分頃発生、震度 6 強：長野県北部
 - ・長野国道事務所、高崎河川国道事務所、大宮国道事務所、宇都宮国道事務所、常陸河川国道事務所、がパトロールを実施中。
 - ・北陸地方整備局ヘリコプター「ほくりく号」により長野県栄村の孤立状況等被災調査を実施
 - ・関東地方整備局から情報連絡員（リエゾン）1 名を長野県へ派遣。